

円熟の妙演に喝采

1月22日に行われた仁瀬本神楽奉納会での「八鉢やっばち」の舞。田上英博さん演じるスクナビコナノカミが見せる、太鼓の上での軽妙な舞で奉納会はクライマックスを迎えます。



Contents

主な内容

2P	国勢調査速報
4P	アジアパラ大会 藤嶋さん
10~11P	目向往環・郷土芸能祭

12~13P	まちの話題
17P	すくすく育て
20P	山都なでしこ 金賞

平成22年10月1日現在の山都町

人口 16,991人

世帯は 5,905世帯

昨年10月に実施された国勢調査。調査にご協力いただきありがとうございました。
 熊本県内の速報値が公表され、山都町の人口・世帯数は、前回（平成17年）と比較して、次のとおりとなりました。

人口減少数
－1,770人

人口減少率
－9.43%

世帯減少数
－255世帯

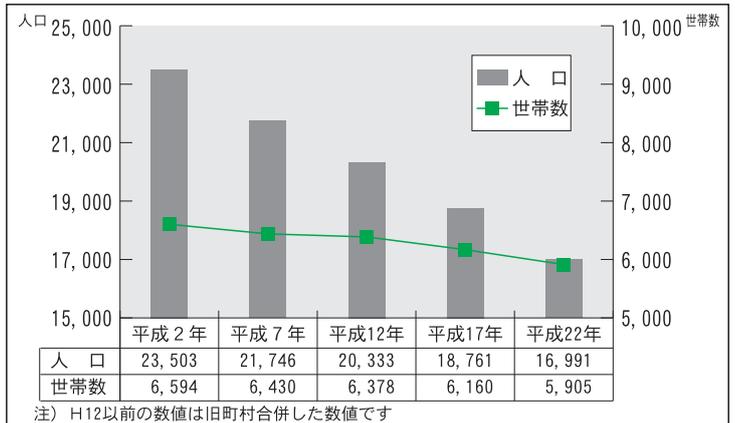
山都町の人口は、43,098人(昭和30年調査)を最高に減少しつつあります。

減少率－9.43%は、県内では球磨村（11.24%）、五木村（11.19%）に次いで**3番目**に高い数値です。

1世帯あたりの平均人員は2.88人で、前回値（3.05人）と比べて、0.17人減少しています。

※この結果は現時点での速報値で、今後公表される数値と異なる場合があります。

また、男女・年齢別の人口、就業者数、産業別就業者数、職業別就業者数などの集計結果は、順次公表されます。



町長室から

甲斐 利幸

去年の暮れからの厳しい寒さも、二月に入って、漸く、少しやわらぎました。近年では、珍しく北向きの雪がなかなか溶けず、水道管の事故が続きました。

それにしても、豪州の大洪水や新燃岳の噴火等国内外での天変地異に不気味さを覚えます。

宮崎県では、口蹄疫に続き、鳥インフルの流行の兆しに加え、新燃岳の降灰の被害と重なる不運に隣県に住む者として胸が痛みます。

アフリカ大陸のチュニジアやエジプトの反政府運動の高まりは、独裁政治の苛酷さに耐えかねた大衆の怒りの蜂起であり、中国の諺である「苛政は虎よりも猛し」が、今なお通用する政治が跋扈していることに対し進歩発展のない愚かさに空しさを覚えます。

国政が混沌としています。平成23年度の予算が成立しても、

予算関連の法案が国会を通過しなければ、多くの事業が実行できない状態で、日本の評価が国際社会で益々低くなる事を懸念しています。

なお一方、地方においては、阿久根市長選で前市長が敗れたものの、根強い人気をその獲得票の数から垣間見ることができました。名古屋市長選では、トリプル選挙で市長の個人的な政治手腕を市民が圧倒的に評価しました。

最近の選挙では、選挙民が新鮮なセンスをもった強いリーダーを期待しています。

私も四年の任期を折り返す年となりました。

ゆるぎない愛町精神を堅持しながら、進行中の事業を正確に実行してまいります。私情、私心を捨て、ただひたすら皆様の幸せと町の繁栄のため誠意をもって身を粉にして、汗を流します。

政治や人に対しても貶すことよりも、良い部分を認めて、協力し、育む大らかさが今の時代には必要であると考えます。

自然のなかで豊かに育つ子どもたち

その14

矢部郷自然観察会 代表 藤吉勇治

この冬は例年になく寒さが厳しく、雪の正月となった。野生の生きものたちは冬の寒さに耐えながらも、春の訪れに向けて準備を始めている。

矢部郷自然観察会では、早春に「冬を生き抜く生きものたち」と題して観察会を実施している。平成21年の早春は、通潤橋・五老ヶ滝周辺で「春の七草」を中心に観察会を行った。通潤橋周辺の田んぼの畦には、いち早く春の訪れを感じた野草が枯れ草の間から緑の葉を覗かせていた。この周辺だけで、すずな（かぶ）、すずしろ（だいこん）以外の5種類の七草をすべて観察できる。

子どもたちは「七草がゆ」を食べたことはあるものの、野外で実際にそれらの野草を見た経験はほとんどない。見てはいるのだけれど、すべて「雑草」なのだった。しかしこの日から、子どもたちの認識が「雑草」から「七草」へと変わった。

さて、野草の観察をしていると、子どもたちが瑠璃色に輝く小さな草の実を見つけた。ジャノヒゲの実だ。山都地域では「ごぜんだま」と呼んでいる。この日の観察会は、生きもの観察だけでなく野山での遊び体験もさせたいと考え、密かに竹でつぼうを準備していた。遊び方を教えると、子どもたちはごぜんだまを竹に詰めて遊び始めた。しかし、「たまが飛ばない。」と言い始めた。やっと思屈が分かり、コツを覚えると「パン、パン。」と大きな音を出して、たまを飛ばせるようになった。

山都町には、数多くの貴重な自然があり希少野生生物が生息しているが、大切なのはそれだけではない。身近な自然にもっと注目させ、自然との関わりの中で私たちがも生きていることを実感させたいと思う。子どもたちは、自然体験を通して感性を豊かにし、知恵を身に付けていく。これからの観察会でワクワク、ドキドキするような自然との豊かな出会いをさせたい。



平成21年2月「冬を生き抜く生きものたち」観察会の様子

『YOU&YOU通信』



現在、交際中です

Vol.45

男性Xさん(35歳) & 女性Yさん(39歳)

交際期間…10ヶ月

YOU&YOU第18号カップル誕生

第18号の夫婦となる、上田博康さん・順子さんが夫婦(矢部地区)が新年1月に誕生いたしました。お二人の出会いは、平成20年11月の大分県九重行きの40歳代交流会。出会いから、2年2ヶ月の歳月を経てゴールインされました。お二人の門出を祝福するとともに、これから二人で歩まれる未来に對しまして、幸せな家庭を築かれることを心からお祈りいたします。

①お互いの第一印象は？

X..明るく笑顔が素敵な女性だなと思いました。

Y..年齢の割に落ち着いた人だなあと感じました。

②現在の心境は？

X..もう随分前から交際している様な感じがします。一緒にいて安心します。

Y..一緒にいて安心します。

③まだ参加していない独身者(男性・女性)へひとこと

X..少しでも出会いを求めている人は参加してほしいですね。参加したならば男性の方から積極的にアプローチしてもらいたい。必ず良い出会いがあると思います。

Y..案ずるより産むが易しです。一步、踏み出すのは大変だけど簡単ですよ。

平成23年度交流会案内

今年度も後わずかとなりましたが、YOU & YOUでは、来年度に向けて交流会の計画をしています！来年度は、5月から30歳代・40歳代対象向けに分けて交流会を計画していますので、とても参加しやすい状況です。少しでも興味のある方は、どうぞお気軽に電話又はメールにてご連絡下さい。お待ちしております。



☆上田博康・順子夫婦☆

●お問い合わせ先

山都町役場 浜町事務所 総務課 (成瀬・吉田)

【専用電話】0901-95651-9589

【専用アドレスPC】

mariage.support@town.kumamoto-yamato.lg.jp

【専用アドレス携帯】

you_and_you@docomone.jp

昨年12月12日〜19日、中国広州市で開催された、アジア地域の障害者スポーツの大会、2010年アジアパラ競技大会。41カ国から3、700名を超える参加者がある。その大会に日本代表として藤嶋大輔さん（井無田）が走り幅跳びに出場。5m09で6位入賞を果たした。

大会では、突然の競技時間変更など、難しいコンディション調整を迫られたが、自己ベスト（5m17）に迫るすばらしい記録を残した。

2歳のとき、不慮の事故により右足の膝下を失った大輔さん。当時の記憶はない。「それが当たり前のように普通に生活していた」と語るように、サッカー、バスケットボール、ソフトボールからスノーボードまで、あらゆるスポーツを見事にこなす。

練習は、大会直前のみ。競技用の義足は傷

みやすいため、激しい練習はできない。たまに約1時間をかけて町外の競技場へ行き練習を行うこともあるが、それ以外は自宅でのトレーニングと、いろんなスポーツに参加することで練習に替えている。「よく一緒に練習につきあってくれて助かっている」と、双子の弟貴博さんをはじめ、家族の応援が、大輔さんを支え続ける。

「山都町でこうやってがんばっていることを広く知ってもらいたい」

大輔さんは現在、2012年にロンドンで開かれるパラリンピックへの出場を目指している。さらに、「自分の名前を残したい」と、あと10cmまで近づいた日本記録（5m27）の更新にも挑戦すると力強く語った。

「できないことをつくりたくない」

屈託のない笑顔のなかに、大輔さんのあくなき向上心と強い意志が伝わってきた。

2010広州 アジアパラ競技大会 6位入賞

藤嶋大輔さん(井無田)

矢部高3年生の時に同じアジア大会で、100m、1,500m、走り幅跳びで金・銀・銅のメダルを獲得したこともある大輔さん。1月に2人目のお子さんが生まれた、家族を愛するよきパパである。

郡市対抗女子駅伝に

中川京香さん出場

1月30日、熊本市のびぶれす熊日会館前をスタート・ゴールに第28回熊日郡市対抗女子駅伝大会が行われました。上益城郡チームの第1区(2・9キロ)を務めたのは中川京香さん(矢部中・金内)。区間8位という好位置で2区の選手にタスキを渡しました。その後の選手も力を発揮した結果、上益城郡チームは10位でゴール。昨年より5つ順位を上げました。中川さんは「いい走りができた。来年も選ばれるようにがんばりたい」と早くも次回大会に目標を定めています。



第1区残り200mでラストスパートをかける中川さん



上益城郡チームの結団式。前列左から2人目が中川さん

体育指導委員の永年の功績をたたえ

田代洋子さんが功労者表彰 受賞



1月に那覇市で開催された『第53回九州地区体育指導委員研究大会』で、体育指導委員の田代洋子委員(田小野)が「九州地区体育指導委員功労者」の表彰を受けました。

この表彰は、地域における生涯スポーツの振興に貢献した体育指導委員に贈られるものです。

田代委員は、平成3年から、旧矢部町で最初の女性体育指導委員として、町民、主に女性のスポーツ振興に努められました。また、上益城郡郡体育指導委員会の女性部長を務めたこともあり、郡内のスポーツ普及にも多大な尽力をされました。現在は、体育指導委員女性部長として、体育指導委員をまとめるリーダー的存在です。

滞納処分とは

文書や電話、訪問などによる催告にもかかわらず、納税相談や納付がない場合、徴税吏員（税務課職員）は法律に基づき、滞納者の預貯金、給与、不動産（土地・建物等）、動産（電化製品・貴金属・骨董品等）、生命保険契約などの財産の調査をし、差押えを行い、町税の滞納分にあてます。

徴税吏員には、滞納者の財産・情報などの個人情報調査し、滞納処分を行う権限が与えられており、この権限は、裁判所等の令状を必要としません。

税の公平性

納期限内に税を納付された方とされなかった方の不公平をなくし、税の公平性を保つために、また行政サービスの財源を確保するために、町では法律に基づく滞納処分（差押え）を強化しています。

納期限内納付

税金は、定められた納期限までに納付していただくものです。大多数の方が納期限を守っていただいています。町税を滞納すると督促などの費用がかかり、納付していただいた町税を有効に活用することができません。納期限内納付にご協力ください。

納期限を過ぎると…税滞納処分に

税金は、町民のみなさんの暮らしを支える大切な財産。「納税」は憲法で定められた国民の義務です。町では税の公平負担を守るために「差押え」などの滞納処分を強化しています。

納税・滞納 Q & A

Q 本人の承諾なしに、いきなり差押えできるのですか？

A 「督促状を発した日から起算して10日までに完納しないときは、財産を差し押さえなければならぬ」と地方税法に定められています。したがって、差し押さえは本人の承諾の有無にかかわらず実施されます。税金を納められない事情があるときは、税務課、又は各総合支所税務住民係までご相談ください。

Q 忙しくて納期限内に納税できないうのですか？

A ぜひ口座振替をおすすめします。口座から税金が引き落とされるため、納付を忘れる心配がなく、便利で安心です。手数料は一切かかりません。こちらも税務課又は各総合支所税務住民係までご相談ください。

●ご相談窓口・問い合わせ先

山都町役場

税務課徴収係 (72-1128)

清和総合支所

税務住民係 (82-2111)

蘇陽総合支所

税務住民係 (83-1111)



県と共同で行われた、町税滞納者の自宅への動産（電化製品・貴金属・骨董品など）搜索調査

鯉のぼり募集中！

～御岳保育園～



御岳保育園では、園児の健やかな成長を願い、後援会と協力して毎年4～5月に園の前を流れる大矢川に鯉のぼりをあげています。しかし、鯉のぼりが古くなり破れるなどして、年々その数が減少しています。

そこで、園では鯉のぼりを募集しています。ご家庭で不用になった鯉のぼりがありましたら、ご寄付いただきますようお願いいたします。

連絡先

御岳保育園

〒861-3784 山都町川野1532

(電話) 72-0495

*着払いで対応いたします。

廃車の手続きは忘れずに ～軽自動車税～

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有（使用）者に課税されます。他人に譲渡した場合や解体業者に渡された場合でも、3月31日までに廃車・名義変更等の手続きが完了されていないと平成23年度も課税されますので、ご注意ください。

また、死亡者名義の車輛につきましても、必ず名義変更をお願いします。

手続きは車輛の種類によって受付場所が異なります。手続き場所にて早急に手続きをしてください。

なお、廃車の手続きにはナンバープレートが必要です。車輛を処分される場合は、ナンバープレートを必ず保管してください。

【税務課 (72-1128)】

車種（排気量）	手続き場所・問い合わせ先
原動機付自転車 (125cc以下)	山都町役場本庁税務課 (電話) 72-1128 (直通) 清和総合支所総務住民課 (電話) 82-2111 (代表) 蘇陽総合支所総務住民課 (電話) 83-1111 (代表) ※廃車分のナンバープレート、印鑑をご持参ください
小型特殊自動車	
軽三輪車・軽四輪車 (660cc以下)	熊本県軽自動車協会 (電話) 096-369-6829
軽二輪車 (125cc超～250cc以下)	熊本市東町4-14-6
二輪の小型自動車 (250cc超)	熊本運輸支局 (電話) 050-5540-2086 熊本市東町4-14-35

観光案内所 ギャラリー喫茶ルポン 3・4月のご案内

「きらきら・いのち」

～脳腫瘍の子どもたち
の絵画展～

熊本大学医学部付属病院に通院・入院する子どもたちが描いた、希望と夢に満ちあふれた作品の数々を、ぜひご覧ください。

期間 2月28日～4月29日

一般競争（指名競争）入札 参加資格審査申請書の受付

▼提出先

総務課 監理係
〒861-3663 山都町新小886

▼提出方法

持参 又は 郵送

▼受付期間

4月1日～4月30日
持参の場合（土・日・祝日を除く）

▼受付時間

午前9時から午後4時（正午から午後1時までを除く）

郵送の場合（4月末日までの消印有効）

▼有効期間

平成23・24年度（2年間）

▼提出書類

山都町ホームページに掲載されている提出書類一覧をご確認ください。

【監理係 (72-1281)】

水質事故を防止しましょう！

油類が漏れて河川等に流れ出ると、環境を汚染して、魚や貝等の生態系に重大な被害を与えてしまいます。

また、流出した油の回収処理等に多額の費用を要し、原則的に、原因者が負担しなければなりません。

さらに、農林漁業等への被害が発生した場合、損害賠償が発生することになります。

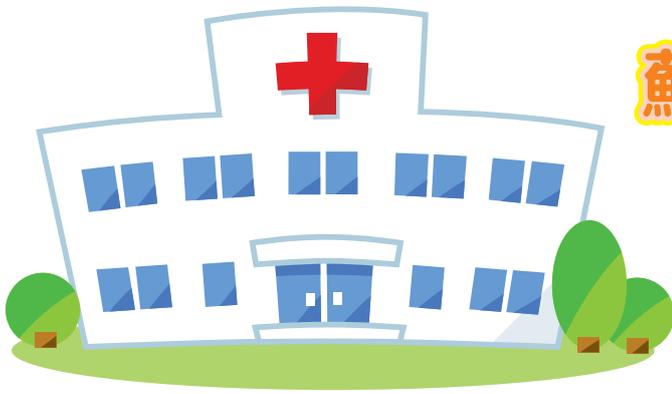
毎年、県内でも数十件の水質事故が発生しています。

今一度、農業用ビニールハウス暖房用や事業所および家庭等のポイラーやタンクなどの配管部分の点検や老朽化対策、防油堤の設置などをお願いします。

山都町役場 農林振興課 (72-1136)

住民環境課 (72-0767)





蘇陽病院だより

～蘇陽病院基本理念～

「へき地医療拠点病院として、患者様に信頼される良質な医療を提供し、地域住民に親しまれる病院を目指します」

特集

おいしく食べて、病気予防

第10集 まとめ

山都町立蘇陽病院 管理栄養士 工藤 操
(病態栄養専門師・日本糖尿病療養指導士)
監修 院長 水本誠一

6月号から掲載してきました食事シリーズは今回で最終回です。これまでご紹介した記事を振り返ってみます。

□ソフト食 (6・7・8月号)

食べ物を飲み込むことが困難な方が、むせることなく、スムーズに食べていただくための食事を紹介しました。市販品で提供するのは簡単ですが、味の調整や限られた予算内に収めるためには手作りであることが必須でした。その結果、当院独自の工夫ができました。



□糖尿病食・糖尿病教室 (9・10月号)

糖尿病治療の目的は合併症の発症・進行を防ぐことです。高血糖放置による合併症の進行は大変怖いものがあります。高血糖を指摘された方はすぐに、治療の基礎となる食事療法を学んで実行に移してください。そして既に治療中の方は、中断することなく継続していただきたいと思います。

□減塩食 (11・12月号)

「厚生労働省・日本人の食事摂取基準2010年版」(5年ごとに改定)では、健康な人でも、塩分目標値が1日当り成人男性で10gから9g未満、成人女性8gから7.5g未満へと更に厳しくなりました。理由は、主に高血圧・脳卒中・がん(胃がん)等の予防です。病院の食事は薄味と言われますが、これによりますます減塩で、いかにおいしく食べていただくか工夫していかなければならないところとなりました。

□鉄欠乏性貧血食 (1・2月号)

鉄分の多い食品や献立等を紹介しました。

さらに鉄の多い食品の中でも肉や魚類の赤身部分に含まれる鉄が利用率がよいこと、また香辛料や酢等を使った料理と合わせて食べると吸収効率がよいことを付け加えます。



以上、4項目について書かせていただき食事に関するコラムを終了させていただきます。

今回は、褥瘡（床ずれ）予防のための「姿勢と体位変換」です。

特に体位変換は、介護をする方・される方にも大きな負担となります。コツを覚えて負担を減らしましょう。

まず、体位変換の前に楽な姿勢についてご説明します。

基本的な姿勢



仰向けでは、膝の下に座布団や枕を敷き、膝が軽く曲がった状態にします。



横向きでは、腰や膝を曲げ、手や足の間に枕や座布団などを挟むと楽です。

次に体位変換です。

仰向け→横向き



- ①介助者は寝返りさせる方向に立ちます。
- ②次に対象者の両膝を曲げます。そして向けようとする側の手を上げ、反対側の手は胸の上か体の横につけます。
- ③肩と腰に手を当てて、手前に寝返りさせます。

褥創（床ずれ）は、布団などで長時間皮膚が圧迫され、その部分の血行が悪くなったりすることでできてしまいます。床ずれの予防のためには約2時間毎に体位を変え、同じ部位が圧迫され続けるのを防ぎましょう。

また体位変換のときに、対象者が少しでも動ける場合は、自分で手や足を動かしてもらって体位変換に協力してもらいましょう。その人の持っている能力を活かしてあげることで、筋肉を使い、関節を動かすことにもなり、運動やリハビリになります。また介助する方の負担軽減にも繋がります。

今回は基本的な姿勢や体位変換の方法をご紹介させて頂きましたが、その人の症状や病態によっては困難なこともありますので、お気軽にご相談下さい。

背中や腰が曲がっている場合



座布団や枕を重ねて、上体を少し起こすと楽に寝られます。

上へ寄せる

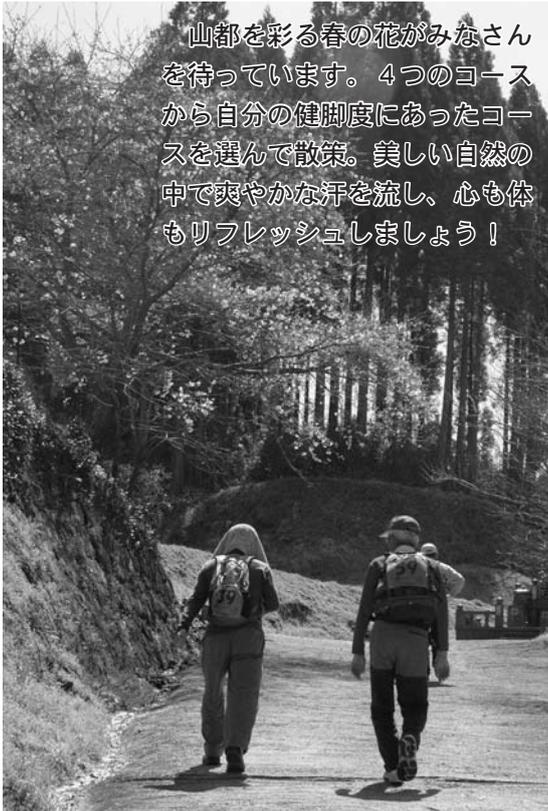
- 対象者の上体を起こし、両膝を曲げます。介助者は後ろに移動し、肩の下から両脇に手を入れて、頭の方に引き上げます。



横へ寄せる

- ①胸の上で両腕を組ませ、両膝を曲げます。一方の手で頭と肩を支え、もう一方の手は腰の下に深く差し入れ、まず上半身を引き寄せます。
- ②次に腰の下と膝の下に手を差し入れ、下半身を引き寄せます。





山都を彩る春の花がみなさんを待っています。4つのコースから自分の健脚度にあったコースを選んで散策。美しい自然の中で爽やかな汗を流し、心も体もリフレッシュしましょう！

日向往還歴史ウォーク4つのコース紹介

3月19日(土)

A 「日向往環」通潤橋へゆっくりコース (20km 約5時間)

集合場所	受付	シャトルバス出発	現地スタート
通潤橋	7:30~8:10	8:30	9:30

B 浜町歴史散策コース (8km 約3時間) *案内人つき

集合場所	受付	現地スタート
通潤橋	8:00~8:40	9:00

3月20日(日)

C 「日向往環」馬見原へがんばれコース (22km 約5時間)

*12:30より通潤橋までの帰りのシャトルバス運行

集合場所	受付	現地スタート
通潤橋	8:30~9:10	9:30

D 馬見原歴史散策コース (7km 約3時間) *案内人つき

集合場所	受付	現地スタート
馬見原交流広場	8:30~9:10	9:00

参加費

		1日目		2日目	
		Aコース	Bコース	Cコース	Dコース
事前申込	大人	1,500円	1,000円	1,500円	1,000円
	中学生以下	1,000円	500円	1,000円	500円
当日受付	大人	-	1,500円	-	1,500円
	中学生以下	-	1,000円	-	1,000円

*両日参加者は合計金額より500円引き (事前申込のみ)

申込方法

インターネットによる申込 ホームページにアクセスし、手順にそって申し込みした後、期限内に参加費をお振り込みください。(http://yamato-tour.org)

直接申込 申込書と参加料を直接申し込み先に持参してください。

郵便振替による申込 パンフレットに付属の参加申込書兼郵便振替用紙に必要事項を記入の上、最寄りの郵便局で参加料を振り込んでください。

申込期限 2月28日(月)

しめきりが迫っています。お早めに！

3月19日(土)
20日(日)

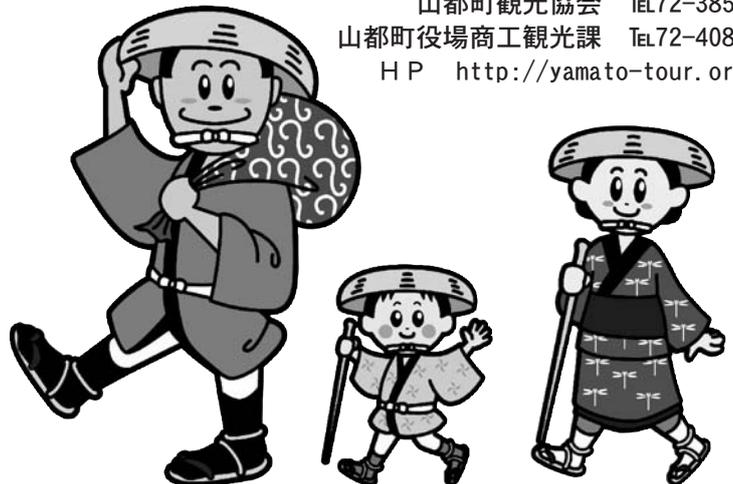
第6回

日向往環 歴史ウォーク

【会場】 御船町・山都町 日向往還及び沿線一帯 (本部) 道の駅通潤橋

【問い合わせ先・申し込み先】

山都町観光協会 TEL72-3855
山都町役場商工観光課 TEL72-4085
HP http://yamato-tour.org



同時開催

おもてなし 物産フェア



上益城地域の食と物産販売、さらに郷土芸能が披露されます。

場所 道の駅通潤橋前

日時 3月19日(土) 午前11時~午後4時



今年で10回目を迎える九州山地神楽祭り、今回は「九州山地郷土芸能祭り」と銘打って開催されます。宮崎県日之影町「大人歌舞伎」、さらに清和文楽など7団体による豪華競演です。会場の外のホールでは、「おもてなしの物産フェア」も同時開催されます。

- 大阿蘇蘇陽太鼓 「喜楽」 (山都町)
- 熊本県指定重要無形文化財 清和文楽 (山都町)
- 仁瀬本神社神楽 (山都町)
- 白石神楽 (山都町)
- 国指定重要無形民俗文化財 高千穂の夜神楽 (宮崎県高千穂町)
- 国選択無形民俗文化財 中江岩戸神楽 (阿蘇市波野)
- 鞍岡祇園神楽 (宮崎県五ヶ瀬町)
- 宮崎県指定無形民俗文化財 大人歌舞伎 (宮崎県日之影町)



3月21日
(月・祝)
9:00~17:00

第10回 九州山地 神楽祭り 郷土芸能祭り

【会場】 蘇陽総合支所営農ホール
【問い合わせ・申し込み先】 山都町蘇陽総合支所産業振興課 Tel.83-1111
【料金】 1,500円 (中学生以下無料)

新しい旅のカタチの博覧会
「阿蘇ゆるくと博」が開催!

阿蘇地域では、九州新幹線全線開業を阿蘇の魅力を紹介する最大のチャンスと捉え、地域づくりや受け皿整備を進めています。3月から平成24年3月までの1年間、阿蘇地域の自然や温泉、湧水、食、イベント等を紹介する「阿蘇ゆるくと博」が開催されます。

山都町では、体験宿泊型の「そよ風パーク」・ガイドと楽しむエコツーリズム「蘇陽峡」・案内人と街角散策するタウンツーリズム「馬見原(馬見原商店街周辺)」の3地区がパビリオンとして参加して、テーマにそった山都町の魅力を紹介する予定です。

- 財団法人阿蘇地域振興デザインセンター (電話) 0967-22-4801
- 山都町役場・蘇陽総合支所・産業振興課 (電話) 83-1111



自転車さんぽで阿蘇のお宝さがし

阿蘇で宝探しサイクリングをしましょう。親子で、友達と一緒に、参加してみませんか。子供車でも買物自転車でもスポーツサイクルでも何でもOK。レンタサイクルも有料で可能ですので、申込み前にお問い合わせ下さい。

開催日：4月24日(日) 午前8時30分 受付
集合場所：阿蘇市総合センター内・農村環境改善センター

1グループ3人まで。小学生以下は保護者同伴。
参加費一人1,500円、グループで一人増えるごとに+500円。(保険代含)
※レンタサイクルは料金別途です。

問い合わせ・申し込み先：
阿蘇ジオパーク推進協議会 (事務局：阿蘇地域振興デザインセンター)
電話：0967-22-4801
ファックス：0967-22-4802
メール：info@asdc.or.jp



「矢響太鼓」



1月23日、御船町カルチャーセンターで「太鼓まつり」が開催されました。出演は熊本県内の8団体。幼児から大人までの幅広い年齢層の参加者が、日ごろの練習の成果を存分に披露しました。山都町からは下矢部保育園の「響組」と差別をなくす取り組みの一環として児童館が運営する「矢響太鼓」が会場。力強いバチさばきで、会場から大きな拍手を浴びていました。

太鼓まつりに出演



下矢部保育園「響組」

馬見原小でそばそば会

1月28日、馬見原小で「みんなで楽しくそばそば会」が開かれ、馬見原東部老人クラブを招いて、全校生徒が給食でそばを堪能しました。このそばは、3年生の児童が老人クラブの方々といっしょに種をまき、収穫を行ったもので、3年生は当日、そば打ちも体験しました。会では、そばに関するクイズも出題されるなど盛り上がり、最後に3年生の代表から老人クラブに感謝状が贈られました。

下名連石ふれあいまつり

1月9日、今年で18回目を迎える「下名連石新春ふれあい祭り」が下名連石自治振興区主催で開催されました。雪が舞い散る寒さの中であっても地区から多くの住民が集まり、青壮年部の獅子舞や女性部の踊り、新婚さんや新居住者紹介も行われました。毎年恒例となった年男・年女が扮した七福神の豆まきでは、七福神がまいた「福豆」を我先にと求める声で会場内はおおいに盛り上がっていました。



浜町にようこそ

1月22日、福岡からのお客さん32名が浜町の商店街を散策しました。これは、浜町での新たな観光ツアーを検討している山都町観光協会が、県の事業を活用して企画した「浜町散策モニターツアー」です。ツアーは、本まつまやで地元食材を使った料理を堪能した後、浜町散策、そして幣立宮を巡るコースでした。浜町の散策では、散策ガイドの方とともに通潤酒造、丸重ミート、芳田茶園、井上菓子店を回り、商品を試食。空き店舗を利用して商店街のお宝を展示したブースもあり、参加者からは「ツアーでいろんなところを回っているが、浜町は食べ物、飲み物、人がすべて良く、他県にも負けない」と絶賛の声。たくさんのお買い物を下げてお帰りになりました。

特色ある地域の活動報告会

「農地・水・環境保全向上対策活動報告会」が1月30日、蘇陽総合支所菅農ホールで開催されました。

報告会には250名を超える参加者があり、活動に取り組む24組織の中から6つの組織が自らの地域の特色を生かした活動報告を行いました。また、玄関ホールでは、各組織の活動を紹介したポスターも展示されました。審査の結果、活動報告部門の最優秀賞に下名連石農地・水会、ポスター部門審査員特別賞に御岳清流会、同部門活動大賞に、橘地区環境を守る会が選ばれました。



表彰を受ける下名連石農地・水会



森林教室 in 清和小

1月25日、清和小学校で森林教室が開かれ、6年生の児童が森の役割や大切さについて学びました。この森林教室は熊本森林管理署清和事務所が開いたもので、清和小学校では昨年に続き2回目です。児童は、樹名と自分の名前を書いた板を卒業記念として作成し、校内の樹木に取り付けていきます。そこで、熊本森林管理署職員から樹木の特徴などの説明を受けました。



和光教室 書き初め

1月20日、和光教室書道部の書き初めが行われました。和光教室の書道部は、毎月2回清和基幹集落センターで書道教室を開催。本誌「書道」のコーナーに毎回素晴らしい作品を投稿いただいています。



和光教室書道部のみなさん

図書館 だより



第2回図書館セミナー

「命の入り口、心の出口」

講師：佐藤 弘氏



平成23年1月22日（土） 午後1時30分 図書館ホール

講師は、西日本新聞社の記者であり、注目の連載「食卓の向こう側」の仕掛け人です。今日は、口から見える、食と健康について話して頂きました。

世の中を眺めてみれば、乳幼児の「ボトルカリエス※」、児童の歯列矯正の増加、大学生の悲惨な食生活、多くの人に見られる低体温症：等々心配なことばかりです。これらのことは、無知が招いたことであり、食育をすることで防ぐこともあるはずです。

「食育は『体験』なしには語れない。」と佐藤氏は語ります。『体験』を語る上で興味深い話がありました。それは、香川県の小学校で始まった「弁当の日」の取り組みです。5、6年生は自作の弁当を学校の給食時に食べます。献立を考えるのも、買い出しをするのも自分です。親の心配をよそに、子どもたちは早起きして、1時間もかけて弁当を作ります。さて、効果は目覚ましいものでした。①自分で作れば、作ってくれた人への感謝の心が育つ②食べ物を無駄にしない心が育つ③創意工夫の出来る子どもになる④褒められることで自己肯定感を得られるなどです。

つまり、このような体験は、食べ物を通して自分が大事にされていることを知り、食を作り出す人への感謝の気持ちを育てます。家族に家庭の味を与え、家族で食事を楽しみ、一緒に作ることで食の環境が大きく変わることでしょう。これこそ体験をふまえた『食育』です。参加者からは「弁当の日」大賛成の声が多く聞かれました。よく噛むこと、又、よく噛むことの大切さも学びました。よく噛むこと

は、虫歯の予防、脳への刺激は認知症の予防にもなるそうです。足腰を鍛えようと、ウォーキングが流行っています。顎を鍛えることも大事なことです。顎を鍛えて体と脳の健康にも気をつけて生き生き人生を楽しみましょう。

この講演を通して、旬の食材と家庭の味を大切に、次世代に伝えていきたいと強く感じました。子どもが自炊を始めるときにちゃんと作ることができる、食べることができ子どもを育て、山都町のどの家庭からも「おいしかったよ！」「また作ろうね！」の声がきこえてくる町を目指したいと思わせてくれる講演会でした。

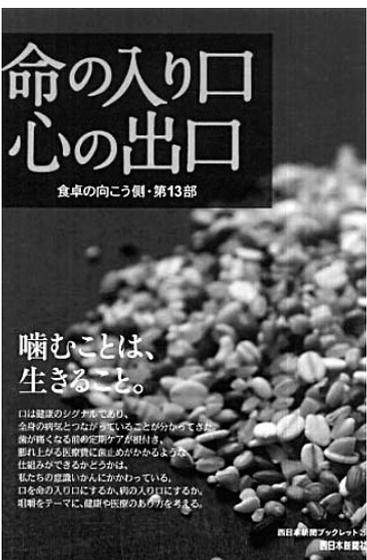
※「ボトルカリエス」とは、清涼飲料水のボトルにゴム製乳首をつけて、赤ちゃんに与えることで乳歯が虫歯になること。特に寝る前に与えることが問題になっている。

この講演の関連図書は、山都町立図書館にあります。ぜひ、ご利用下さい。

「すごい弁当力！」 佐藤 剛史著 五月書房
「ここ 食卓から始まる生教育」 内田 美智子・佐藤 剛史著 西日本新聞社

「食卓の向こう側シリーズ①〜⑬」

西日本新聞社



図書館情報

—読書とは自分の心と対話すること—

●お問い合わせ

本館 73-1616

清和 82-3033

蘇陽 73-2755

休館日：本館・蘇陽(月曜日・祝日・年末年始) 清和(年末年始のみ)

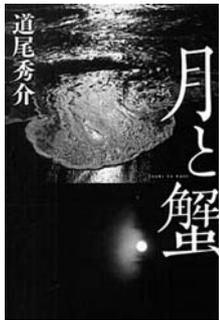
第144回直木三十五賞・第144回芥川龍之介賞 決定！

第144回直木賞・芥川賞の受賞作品が決まりました。この二つの賞は1935年（昭和10年）小説家・評論家であった菊池寛氏が、親交のあった直木三十五（なおきさんじゅうご）氏と芥川龍之介（あくたがわりゅうのすけ）氏故人を記念して発足した賞です。直木賞は大衆文学作品、芥川賞は純文学短編作品が選考されます。戦時中一時中断されましたが、1949年（昭和24年）に復活し、現在まで続く歴史ある文学賞です。

直木賞 受賞作品

「月と蟹」

道尾 秀介（みちお しゅうすけ） 文藝春秋 分類913



ヤドカリを「ヤドカミ様」と呼び神様に見立てて、親や友人との関係に悩み、やり場のない感情を祈りとして捧げる子どもたち。やがて暗くよどんだ祈りは大人たちも巻き込んで…。少年時代の揺れ動く心理描写が繊細に描かれた、哀愁漂うホラーサスペンスです。

「漂砂のうたう」

木内 昇（きうち のぼり） 集英社 分類913

明治10年東京。主人公定九郎は御家人の次男坊だが身分を隠し、根津遊郭で働いている。江戸から明治へ時代は激変していくが、定九郎は新時代の波に乗れず無気力な日々を送る。そこへ現れた昔馴染みと人気作家。一癖ありそうな登場人物たちと定九郎は何処へたどり着くのか。長編時代小説です。



芥川賞 受賞作品

「きことわ」

朝吹真理子（あさぶき まりこ） 新潮社 分類913



主人公の永遠子（とわこ）と、いとこの貴子（きこ）。幼いころ過ごした別荘の取り壊しを前に、25年ぶりの再会を果たすが、二人の記憶は少しずつ異なっていました。永遠子の現在と25年前の過去の思い出、夢や錯覚が交差する幻想的な物語です。

「苦役列車」

西村 賢太（にしむら けんた） 新潮社 分類913

湾岸労働でその日暮らしの生計を立てている19歳の貫多。愛する人もなく、友もおらず、孤独、窮乏の中、這い出すことのできない絶望の底で日々を生きています。ある日、貫多の生活に変化が訪れるのですが…。青春の孤独を荒々しく描いた、著者の私小説ともいえる作品です。



『3月のおすすめ図書』
—蘇陽分館で東野圭吾フェア開催中—
馬見原公民館の中にある蘇陽分館では、「東野圭吾」氏の著書を集めたフェアを展開しています。（3月31日まで）東野圭吾氏は『容疑者Xの献身』で直木賞を受賞、著書が次々と映像化された人気作家です。蘇陽分館では、入手できるすべての著書を揃え（小説・エッセイ・児童書・最新作『麒麟の翼』まで）皆さんのご来館をお待ちしています。また、すべての書籍は本館・清和分館で予約が可能です。



「柴引」の舞。舞台では、神が舞い降りたような熱演が続きます。

地域の宝 再認識

仁瀬本神楽奉納会

1月22日、鳴り響く太鼓や笛の音がする先は、二瀬本コミュニティセンター。この日、仁瀬本神社神楽保存会による神楽奉納会が開催されました。二瀬本地区に古くから伝わる仁瀬本神社夜渡神楽。以前は座元の民家で夜を徹して舞が奉納されてきました。現在は二瀬本自治振興区の事業の一つ「奉納会」として開催されており、今回で5回目です。

午後6時、神風で幕を開けた奉納会。次々と奉納される神々しい舞に会場は徐々に熱気を帯びていきます。太鼓や笛の音に誘われるように来場者が



盛り上がりが高潮に達した「八鉢」の舞い。スクナビコナノカミというこの神は説話「一寸法師」の祖型とも言われています。必見です。

増え、いつの間にか会場はいっぱいになっていました。

約7時間にわたった奉納会の目玉は「八鉢」の舞。舞い手の熱演に会場は大きく盛り上がりました。来場者には保存会婦人が腕を振るつた、たご汁やお酒などが振る舞われました。

この仁瀬本神社神楽はまさしく地域の宝。宝を守り抜くことは容易ではないかもしれませんが、この宝を地域の魅力として再認識しようとする二瀬本自治振興区の取り組みは、地域に住む誇りへとつながっていくと感じます。



ぼく・わたし
虫歯
なかつたよ!
4歳児歯科検診

※保護者のご承諾をいただいた赤ちゃんを、
撮影・掲載しています。

あくあく育ち

乳幼児健診

(平成23年1月21日=千寿苑)



わたしたちの人権

72

だれもが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

今回は、「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」を紹介します。

この法律は、国において、人権尊重の理念に対する理解を深め人権の擁護に資することを目的に、平成12年12月に制定されました。

また、地方公共団体においても、部落差別をはじめとする差別の撤廃と人権擁護を目的とした「人権条例」が全国各地で制定されています。山都町でも、平成20年3月議会において「山都町あらゆる差別をなくし人権を大切にする条例」が制定されました。この条例を制定するに至った理由は、町として道徳的規範としての条例を制定し、人権尊重の社会の実現を目指すためです。

同和行政は、部落差別の現実があるかぎり、行政の責務として推進されていかなければなりません。同時に、部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、お互いが幸せに生きる社会をつくるために、私たち一人ひとりが日々たゆまぬ努力を続けることが必要なのです。

人権教育及び人権啓発の推進に関する法律

2000年12月6日交付・施行

(目的)

第1条 この法律は、人権の尊重の緊要性に関する認識の高まり、社会的身分、門地、人種、信条又は性別による不当な差別の発生等の人権侵害の現状その他人権の擁護に関する内外の情勢にかんがみ、人権教育及び人権啓発に関する施策の推進について、国、地方公共団体及び国民の責務を明らかにするとともに、必要な措置を定め、もって人権の擁護に資することを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において、人権教育とは、人権の尊重の精神の涵養を目的とする教育活動をいい、人権啓発とは、国民の間に人権尊重の理念を普及させ、及びそれに対する国民の理解を深めることを目的とする広報その他の啓発活動（人権教育を除く。）をいう。

(基本理念)

第3条 国及び地方公共団体が行う人権教育及び人権啓発は、学校、地域、家庭、職域その他の様々な場を通じて、国民が、その発達段階に応じ、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得することができるよう、多様な機会の提供、効果的な手法の採用、国民の自主性の尊重及び実施機関の中立性の確保を旨として行われなければならない。

(国の責務)

第4条 国は、前条に定める人権教育及び人権啓発の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、人権教育及び人権啓発に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

第5条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、人権教育及び人権啓発に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(国民の責務)

第6条 国民は、人権尊重の精神の涵養に努めるとともに、人権が尊重される社会の実現に寄与するよう努めなければならない。

(基本計画の策定)

第7条 国は、人権教育及び人権啓発に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、人権教育及び人権啓発に関する基本的な計画を策定しなければならない。

(年次報告)

第8条 政府は、毎年、国会に、政府が講じた人権教育及び人権啓発に関する施策についての報告を提出しなければならない。

(財政上の措置)

第9条 国は、人権教育及び人権啓発に関する施策を実施する地方公共団体に対し、当該施策に係る事業の委託その他の方法により、財政上の措置を講ずることができる。

人権教育及び人権啓発の推進に関する法律

季節のうた

▼やまなみの会

晴れ渡る山湖に流る鳩の笛
 老いて尚学ぶ倅せ年迎ふ
 大楯の燃ゆる暖炉の旅の宿
 生きてある事を謝しつつ畑に出て植ゆるともなき土
 を耕す
 草取りて血圧測れば正常値薬に勝る土の
 パワーか
 冬来たる紅どうだんの葉も散りて赤きものなき庭の
 能登多喜智
 古閑比奈子
 飯星七子
 赤澤扶光子
 原田和子
 天崎信恵

▼通潤句会

麦踏を機械のなせる世の移り
 香の動くほどの風あり梅の里

田中かつみ
 西田えい子

▼清和短歌会

小学生の孫の作文読みて知る吾れ慕うその心嬉しき
 裏木戸に妻の小声のするやうな雪しんと降りて
 しづけし
 白銀の下に埋もれり牧草は根強く張りて牛の餌とな
 り
 藤島みつ
 増田信治
 坂本英博

▼馬見原酔山会

凍つる日の救ひの如し夕茜
 雪明り影絵のごとく犬走る
 あのひとの手をポケットに初詣

高田ゆかり
 大西久美子
 赤崎志朗

3月の当番医

3月6日 蘇陽病院 (電話83-1122)
 3月13日 高田整形外科 (電話72-1007)
 3月20日 坂本クリニック (電話72-0210)
 3月27日 伴病院 (電話72-0029)

山都町の人口

(平成23年1月31日現在)

男 8,746人 (-14)

女 9,366人 (-6)

計 18,112人 (-20)

世帯 6,763戸 (-1)

※()は前月比

※最高齢は105歳〔女性1人〕

※1月1日～1月31日の出生届数
 10人

※1月1日～1月31日の死亡届数
 27人

平成23年山都町消防団出初め式



地域防災の要として活躍する、山都町消防団。平成23年の出初め式が次のとおり開催されます。消防団の日々の訓練の成果を是非ご覧ください。今年も、模範操法と放水競技が行われます。

日時：平成23年3月6日(日)
 午前8時 入場行進

場所：山都町営中央グラウンド
 (雨天時 山都町営中央体育館)

内容：通常点検(幼年消防・少年消防クラブ・全14分団)

模範操法(第3・8分団)
 放水(玉落とし) 競技(全14分団)

書道



和光教室書道部の佐野八重子さん(川口)作

編集後記

4ページに掲載した藤嶋くんは、清和保健センターに勤務しています。同じ職場というのもあって、写真の撮影にはあれこれと要求。しかし彼は、笑顔ですべてのリクエストに応えてくれました。ありがとう。
 障がい者スポーツへの注目度はまだまだです。藤嶋くんは言いました。「この町で障がい者スポーツで活躍している人がいるということを知ってもらいたい」私もおなじ思いで記事を書きました。

(F)

山都
なでしこ
ベジクッキー 金賞
くまもと米粉
フードコンテスト



くまもと米粉フードコンテスト
2010（プロ部門）で、山都な
でしこ（赤星静香代表）の『山都
の収穫祭 米粉入りベジクッ
キー』が金賞を受賞。昨年に続く
快挙です。

カボチャ、にんじん、イチゴな
ど6つの味が楽しめるベジクッ
キーは、米粉など主な材料に町内
産を使用しています。さくさくと
した食感のなかにしっかりと素材
の味が楽しめます。

子どもたちが安心して食べられ
るお菓子を作り続けている山都な
でしこ。町内はもちろん、熊本市
や東京、長崎などで販売、そのお
いしさが広がっています。

3月19日に道の駅通潤橋前で開
催される「おもてなし物産フェ
ア」にも出品予定。みなさんもぜ
ひ一度食べてみてください。

平成22年度交通安全標語
コンクール入選作品

山都地区交通安全協会が募集した、交通安全
の標語コンクールの入選作品を毎月2作品ずつ
ご紹介していきます。（学校名・学年は当時）

ちょっとまで 夜のお出かけ はんしゃざい（矢部小5年 田上将成）
後部座席 ぼくもつける シートベルト（御岳小5年 栗山輝児）